

宜野湾市と沖縄ペプシバレッジ株式会社との間で平成20年11月4日に

「災害時における飲料提供に関する協定」を締結し、同年11月17日に締結報告を行いました。

【締結書交付写真撮影】



沖縄ペプシバレッジ株式会社
代表取締役社長 多賀 良則（写真左）

【災害時対応自動販売機前での写真撮影】



（写真左から）
宜野湾市母子寡婦福祉社会会長 久留 蓉子
宜野湾市長 伊波 洋一
沖縄ペプシバレッジ株式会社
代表取締役社長 多賀 良則
開発部部長 山本 能久

（ 要 旨 ）

宜野湾市における災害時の食糧等の備蓄に関する取組状況については、財政的な問題から大規模な災害に対する対応ができておりません。そのため、現状のままでは、災害時に食糧等の確保及び供給が間に合わず、対応に困窮することが明らかです。

今回、市内に本社を有する沖縄ペプシバレッジ株式会社と「災害時における飲料提供に関する協定」を締結することにより、緊急時において被災市民に対し、迅速に飲料の供給ができる体制を整え、いざという時に備えることを目的としています。